

東京空襲資料展

第30回 東京都平和の日記念行事 関連事業

入場
無料

江戸東京
博物館
会場

日時: 令和2年3月10日(火)～3月15日(日)
午前9時30分～午後5時30分
3月14日(土)は午前9時30分～午後7時30分
会場: 江戸東京博物館 1階会議室
主催: 東京都

町田市
会場

日時: 令和2年3月7日(土)～3月15日(日)
午前9時～午後10時
会場: 町田市生涯学習センター7階ミニギャラリー
(町田市原町田6-8-1町田センタービル)
主催: 東京都・町田市

国分寺市
会場

日時: 令和2年3月13日(金)～3月18日(水)
午前9時～午後10時
会場: cocobunjiプラザ セミナールーム
(国分寺市本町3-1-1 cocobunjiWEST 5階)
主催: 東京都・国分寺市

東京都

米軍撮影空中写真(昭和21年2月撮影)米国公文書館所蔵、一般財団法人日本地図センター提供
米軍戦略爆撃調査団文書 第21爆撃軍団作戦任務報告書 米国公文書館所蔵、国立国会図書館提供

東京空襲資料展

昭和16年(1941)12月に太平洋戦争は始まり、東京は昭和17年(1942)4月18日に初空襲を受けました。昭和19年(1944)夏以降、空襲は本格化し、昭和20年(1945)3月10日に現在の墨田区・江東区・台東区を中心とする下町地区にアメリカ軍のB29爆撃機約300機が来襲し大規模な空襲が行われました。この2時間余りの空襲で10万人ともいわれる尊い生命が失われました。その後も昭和20年8月15日までに100回を超える空襲が続き、東京は焦土と化しました。

東京都は、平成2年(1990)に3月10日を「東京都平和の日」と定め、様々な記念行事をおこなってきました。また、平成13年(2001)には都立横網町公園内(墨田区横網・旧被服廠跡)に「東京空襲犠牲者を追悼し平和を祈念する碑」を建設し、その内部には犠牲となられた方々のお名前を記した「東京空襲犠牲者名簿」を納めています。

本展ではこれら空襲で亡くなられた方々の遺品や焼夷弾、戦中・戦後の生活や労苦を物語る資料に加え、空襲下の東京を写した写真資料を展示しています。また本年度は共催市である、町田市及び町田市立自由民権資料館・国分寺市からも展示協力を受け、東京都の資料と併せて展示します。

江戸東京博物館会場

会期 3/10(火)~3/15(日)



- JR総武線「両国駅」下車、西口より徒歩3分
- 都営地下鉄大江戸線「両国駅」下車、A4出口より徒歩1分

町田市会場

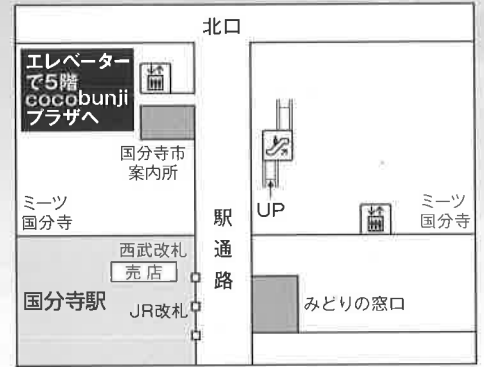
会期 3/7(土)~3/15(日)



- JR横浜線「町田駅」下車、北口より徒歩3分
- 小田急小田原線「町田駅」下車、西口・東口・南口より徒歩5分

国分寺市会場

会期 3/13(金)~3/18(水)



- JR中央線・西武国分寺線・西武多摩湖線「国分寺駅」下車、国分寺駅北口直結

東京都では東京空襲犠牲者名簿を作成しています

東京都では、東京空襲で犠牲となった方々を追悼し平和を願うため「東京空襲犠牲者名簿」を作成しています。名簿への登載は、遺族及び関係者などのお申し出に基づいて行います。お心当たりのある方は「東京空襲犠牲者名簿登載申出書」に記入してお申し出ください。

申請書は各展示会会場にて配布するほか、下記ホームページからもダウンロードできます。

名簿にのせる方

◎昭和17年4月18日から20年8月15日までの東京都内における空襲で亡くなった方(空襲による負傷等が原因で亡くなった方を含みます)。

◎軍人、軍属だった方は、東京都戦没者霊苑(文京区春日1-14-4)において慰霊追悼していますので対象となりません。

名簿登載事項

①氏名 ②年齢 ③死亡年月日 ④死亡場所(区市町村名)

名簿への登載

毎年12月末日までに受け付けた犠牲者のお名前を3月に名簿に追加登載します。

名簿保管場所

「東京空襲犠牲者を追悼し平和を祈念する碑」の中にお納めしています。

場所: 墨田区横網二丁目3番25号 都立横網町公園内

http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/bunka_seisaku/0000000662.html